



発行 年 2 回・12,500 部
編集・発行 海老名市教育委員会
〒243 - 0492 海老名市勝瀬 175-1
☎046(231)2111

えびなの教育

温故館第 37 回企画展

河原口坊中遺跡展

～大山を望む弥生のムラ～

- ▶期間 10 月 19 日（木）～12 月 10 日（日）
- ▶場所 海老名市温故館（入館無料）
- ▶展示解説&フロアトーク：
10 月 21 日（土）、11 月 4 日（土）、29 日（水）
各 10 時～11 時 ※29 日は展示解説のみ
（土器模様の缶バッジづくりも同時開催）
先着 50 人（当日直接会場へ）



遺跡は有鹿小学校のそば！
弥生時代のお宝ざくざく！！
弥生時代の臼や杵、鉄の斧や銅の腕輪、
古い用のシカの骨などなど…
どんな暮らしだったのかな～

「市民文化祭 郷土芸能部門」開催！

市内の郷土芸能が一堂に会して、お囃子やささら踊り、大谷歌舞伎など、海老名に伝わる伝統芸能を披露します。

当日は、歌舞伎の隈取(化粧)をモチーフにした「歌舞伎バッグ」作りのワークショップや、「歴史絵手紙」の表彰と展示も開催します。

- ▶日時 10 月 28 日（土）11 時～16 時 10 分
※ワークショップは 10 時～、12 時～。定員各回先着 40 名

▶会場 文化会館大ホール

▶出演 下今泉はやし保存会、
海老名東柏太鼓、中央
農業高校和太鼓部、海
老名ささら踊り保存会、
大谷芸能保存会歌舞伎
部会



歌舞伎的一幕 ▶

教育長コラム第 9 回「部活動」

部活動は、多くの中学生にとっては、学校生活の大きな位置を占めています。しかしながら、活動への参加は、あくまでも任意であり、子どもの自主的・自発的な活動ということになります。ですので、学校以外の場で活動している子どももいます。

数年前から、部活動の問題が大きく取り上げられています。指導上の体罰の問題、担当する教職員の負担の問題、子どもの健康・安全面の問題などです。

海老名市では、今年度、部活動検討委員会を立ち上げ、医師やスポーツ関係者、外部指導者、保護者、教職員、教育委員会事務局職員で、子どもや保護者へのアンケートをもとに、よりよい部活動の在り方について話し合いを進めています。

私は、この職の前の 2 年半の中学校での勤務で、部

活動や学校以外での活動において、目標に向かって夢中になって取り組む子どもたちの姿を見てきました。そして、その直向きに努力する姿に、仲間と支えあう姿に心を動かされました。

青春と呼ばれる時期に、仲間とともに、達成感や成就感を味わい、人とのつながりを深めることは、その後の生き方を思うと意義深いものです。

だからこそ、子どもの今と将来を考えて、よりよい活動にするために、部活動のねらいや指導の仕方、練習の仕方などについて、顧問の負担や子どもの健康・安全、保護者の負担などを視点に入れ検討しているところです。

私としては、現在、部活動に熱心にかかわっている皆様に感謝するとともに、真に子どもの成長のために考えると、部活動についての意識を改革することが重要ではないかと思うのです。

市ホームページ「教育長の部屋」で
教育長の思いや考えを発信しています→



えびなっ子スクールも大盛況 学校応援団活躍中！！

市内の小学校には、学校応援団が設置されています。

学校応援団とは、子どもたちの学習や遊びといった学校生活の応援と、学校が、子どもや教師、保護者や地域住民にとって、しあわせの拠点となるように、学校の活動を応援することを目的に組織され、運営委員長を中心に、学校長、学校職員、地域コーディネーター、あそびっ子パートナー代表、図書室指導員代表、PTA代表、地域の方々などで構成されています。

応援団は、学校支援活動を行って、海老名の子どもたちを支えています。

< 学校応援団が行っている学校支援活動の例 >

- えびなっ子スクールの開催
- あそびっ子（放課後の居場所づくり）
- 新体カテストのお手伝い
- 田植え、稲刈りや昔あそびのお手伝い
- 図書ボランティアによる読み聞かせ
- 1年生の登下校見守りや安全立哨



▲ 紙飛行機を飛ばして遊ぶ子どもたち
(上星小)

特に、真夏のえびなっ子スクールでは、各応援団企画の様々な講座が展開されました。平成 29 年度の子どもの参加者数は延べ 10,160 人で、多くの子どもたちが参加しました。講座では子どもたちはたくさんの大人にふれ、その中で貴重な体験を積み、素敵な思い出をつくることのできたのではないのでしょうか。

学校応援団の皆さんからは、「大変なこともあるけれど、子どもたちの楽しそうにしている姿や、笑顔が見られて、とても嬉しく感じています」といった、声も聞かれました。

スタートから3年目を迎え、学校応援団の存在は欠かせないものとなっています。今後も子どもたちの豊かな成長のために、市・学校・地域の方々で力を合わせて、活動に取り組みます。



▲ 紙を使って本物そっくりの花を製作
(海老名小)



▲ 中央農業高校の和太鼓部を鑑賞
(社家小)

地域を見守って 50 年！ 青少年指導嘱託員の活動を紹介します！

青少年指導嘱託員は、地域の青少年健全育成の推進を目的として活動しており、市内各自治会から推薦された方に、教育委員会が委嘱しています。青少年指導嘱託員は、市内で昭和 43 年から活動しており、現在その活動は 50 年を迎えました。



青少年指導嘱託員の方は何をしていますの？

あいさつ運動の推進、相模凧作り教室、広報紙「おあしす」「おあしすかわら版」の編集発行、親子ナイトウォークラリー大会の企画／運営や、子どもたちへの工作指導などを行っています。

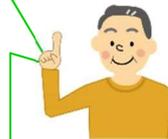


▲ ナイトウォークラリーは毎年多くの参加者が楽しめます



地域のイベントで見たことがあるよ！

えびなっ子スクールや学校行事へ行ったり、地域のお祭りでパトロールをしたり、「おあしす通り」を整備したり、様々な場所で活動しています。あいさつ運動への皆さんのご参加や、活動の支援をお願いいたします。



▲ 子どもたちに工作を教えている様子

今年度も各地域で開催します！ 海老名市総合教育会議

総合教育会議は、市長と教育委員会が海老名の教育について、協議・調整する場で、平成 27 年度から開催しています。

今年度は、7 月と 9 月にすでに開催しました。9 月の総合教育会議では、上星小学校児童会の児童が学校に関する要望や提案を発表し、それに対し、市長と教育委員会で協議しました。

今後も、下記の予定で開催します。

総合教育会議は、どなたでも傍聴することができます。事前申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。



▲ 第 1 回総合教育会議の様子(市役所)

回数	日時	会場	テーマ(予定)
第 3 回	11 月 19 日(日) 10 時～	門沢橋小学校 (駐車場あり)	①全国学力・学習状況調査の結果について ②部活動のあり方について ③有馬中学校生徒からの学校に関する要望・提案について
第 4 回	2 月 3 日(土) 10 時 30 分～	海老名市役所 401 会議室 (駐車場あり)	①学校施設再整備計画について ②部活動のあり方について ③海老名小学校児童からの学校に関する要望・提案について

※内容等が変更になる場合があります。

海老名市ひびきあう教育研究発表大会

8月23日（水）、市文化会館大ホールで「ひびきあう教育研究発表大会」を開催しました。

この大会は、教職員の研修の場であると同時に、保護者、市民の方々に海老名市の教育について知っていただき、共に考える場として平成15年度から開催しています。

当日は、前文部科学省視学官の田村学先生より「これからの時代を生きる子どもたちにはどのような力が必要か」「これからの授業はどう変わっていかねばいけないか」を説明していただきました。

平成28年度ひびきあう教育研究指定校の大谷小学校からは、算数の授業を通し、協同学習を効果的に行うための授業展開について、柏ケ谷中学校からは、16年間続けてきた平和教育・広島県への修学旅行について、社家小学校からは、算数の授業を通し、子どもが主体的に取り組めるような課題の提示について発表がありました。また、英語教育の今後の方向性について教育委員会からお知らせしました。



◀ 柏ケ谷中は平和教育について発表

ひびきあう教育発表大会の発表の様子 ▶

一人で悩まず、相談を 各種窓口のご案内

悩みを抱えたお子さんや保護者の方を対象に、各種の機関が相談をお受けしています。一人で悩まずに、ぜひご連絡ください。

海老名市教育支援センター・えびりーぶ

- 相談ダイヤル 046-234-8700
- こども専用ダイヤル 046-234-8762
- いじめ相談ダイヤル 046-234-8768
- 受付時間 月～金 9時～16時30分
土 9時～11時30分
- *土曜日は電話相談のみ
- *日・祝日・年末年始はお休みです。

かながわ子ども・若者総合相談センター

- 子どもや概ね30代までの若者が抱える様々な悩みについての相談窓口
- 電話相談 045-242-8201
 - 受付時間 火～日 9時～12時、
13時～16時
 - *月曜、年末年始を除く

神奈川県警察少年相談・保護センター

- 少年の非行問題やいじめ、犯罪被害等に関する相談
- 電話相談 0120-457-867
045-641-0045
 - 受付時間 月～金 8時30分～17時15分
 - *土日・祝日・年末年始を除く

神奈川県立総合教育センター（教育相談センター）

- 学校・家庭・地域における教育上の課題や、いじめ・不登校、子育てに伴う保護者の悩みなどについて、教育的・心理的支援を行っています。
- 24時間子どもSOSダイヤル
0120-078-310／0466-81-8111
*24時間・365日受付
 - 不登校ほっとライン 0466-81-0185
受付時間 月～金 8時30分～21時
土日・祝日 8時30分～17時15分
 - *年末年始を除く

